

まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	41	B-1群 2 列 左から	8 番目	区分ランク	7
-----	----	--------------	------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2500	2)クラック状況	開口(有/無) 原因(木根/その他)	
	奥行	不明	3)水の状況	湧水(有/無)	
	高	不明	水溜り(有/無)		
2)軸方向	南西		壁面濡れている(有/無)		
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化 有(場所/)・無		
1)彫刻	有(場所/)・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/)・無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪2 火輪3 水輪3 地輪5 小計13		(4)環境調査		
	安山岩 空風輪1 火輪2 水輪2 地輪0 小計5		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下)・無	
3)竈	有(場所/)・無		2)樹木・樹根	有(場所/上)・無	
4)壇	有(場所/正面)・無		3)崖	有(場所/上)・無	
5)その他	土砂50cm		4)日照	有(場所/全体)・無	
			(時間/12時~15時)・無		
			5)降雨	有(場所/全体)・無	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
 屋根および左右壁はほとんど形が残っていない。
 上部樹木の伐採および土砂の除去が必要。倒木の除去が必要。

【必要な対策工・補修等】 表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月15日	晴れ	19	82	松本,塩旗,臼井

P-1
全景P-2
石塔P-3
左壁欠損

P-4
右壁欠損



P-5
天井欠損



P-6
正面壁
剥落
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	42	B-1群 2 列 左から	9 番目	区分ランク	6
-----	----	--------------	------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	300	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1800	2)クラック状況	開口(有)無原因(木根/その他)	
	奥行	1600	3)水の状況	湧水(有)無	
	高	1300		水溜り(有)無	
2)軸方向	西			壁面濡れている(有)無	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/) 無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/) 無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪2 火輪3 水輪3 地輪6 小計14		(4)環境調査		
	安山岩 空風輪1 火輪2 水輪4 地輪3 小計10		1)隣接やぐら	有(左)右(上)下() 無	
3)竈	有(場所/) 無		2)樹木・樹根	有(場所/上) () 無	
4)壇	有(場所/正面) () 無		3)崖	有(場所/上) () 無	
5)その他	土砂30cm		4)日照	有(場所/全体) () 無	
			(時間/12時~15時) 無		
			5)降雨	有(場所/全体) () 無	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
 天井はほとんど無く、木根が侵入している。右壁面はクラックに沿って崩落する可能性がある。
 左右および上部が崩落する恐れがあり、樹木の伐採、表土除去およびクラックの補修が必要。

【必要な対策工・補修等】 木根除去、表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月15日	晴れ	19	82	松本,塩旗,臼井

P-1
全景P-2
石塔P-3
右壁クラック

P-4
左壁欠損



P-5
正面木根



P-6
天井欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	43	B-1群 1 列 左から	1 番目	区分ランク	4
-----	----	--------------	------	-------	---

スケッチ

凡例

／ クラック

▨ 欠損・剥離

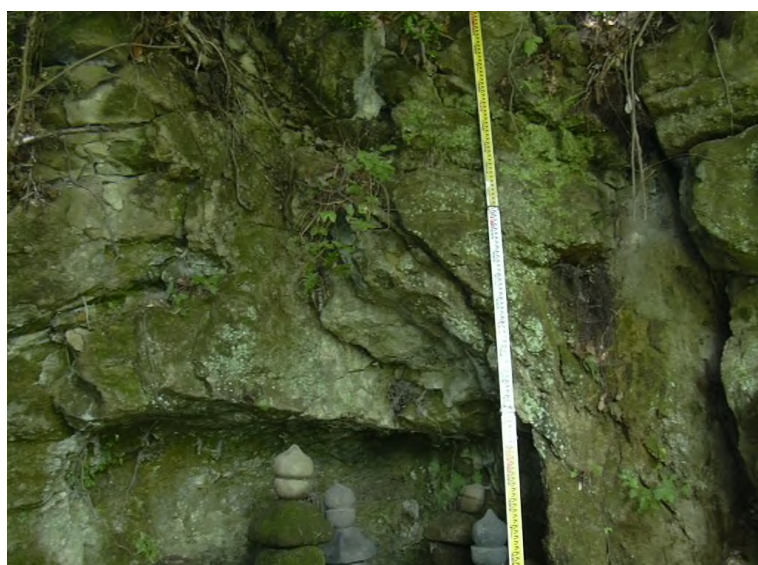
(P-1) 写真番号

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1700	2)クラック状況	開口 (有) (無) 原因 (木根) (その他)	
	奥行	1000	3)水の状況	湧水 (有) (無)	
	高	100		水溜り (有) (無)	
2)軸方向	南南東			壁面濡れている (有) (無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所／) (無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有 (場所／右壁) (無)	
(2)石塔			(4)環境調査		
	凝灰岩 空風輪2 火輪4 水輪3 地輪5 小計14		1)隣接やぐら	有 (左／右／上／下) (無)	
	安山岩 空風輪2 火輪1 水輪1 地輪0 小計4		2)樹木・樹根	(有) (場所／上) (無)	
	種類不明 断欠他2 計2		3)崖	(有) (場所／上) (無)	
3)龕	有 (場所／) (無)		4)日照	(有) (場所／全体) (無)	
4)壇	有 (場所／) (無)			(時間／10時～15時) (無)	
5)その他	土砂20cm		5)降雨	(有) (場所／全体) (無)	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 天井に欠損が見られ、上部の地山露岩に木根の侵入を伴う開口亀裂が見られる。
 このため天井の崩落は今後拡大する可能性が高い。
 やぐら上方の崖が浮石化している。

【必要な対策工・補修等】 上方崖の亀裂充填、木根除去、表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	25	81	松本,塩旗

P-1
全景P-2
石塔P-3
上部
クラック

P-4
木根
クラック
状況



P-5
天井欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	44	B-1群 1 列 左から 3 番目	区分ランク	2
-----	----	-------------------	-------	---

スケッチ

正面壁
塩類風化
1850
平面
1300
左壁
天井
右壁
正面
P1
P2
P3
P4

凡例
 / クラック
 欠損・剥離
 (P-1) 写真番号

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1850	2)クラック状況	開口 (有) 無 原因 (木根 / その他)	
	奥行	1500	3)水の状況	湧水 (有) 無	
	高	1300		水溜り (有) 無	
2)軸方向	南南西			壁面濡れている (有) 無	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化	(有) (場所 / 全体) ・ 無	
1)彫刻	(有) (場所 /) ・ 無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	(有) (場所 / 左壁) ・ 無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪5 火輪3 水輪6 地輪7 小計21		(4)環境調査		
	安山岩 空風輪2 火輪1 水輪0 地輪0 小計3		1)隣接やぐら	(有) (左 / 右 / 上 / 下) ・ 無	
3)竈	(有) (場所 /) ・ 無		2)樹木・樹根	(有) (場所 /) ・ 無	
4)壇	(有) (場所 /) ・ 無		3)崖	(有) (場所 / 上) ・ 無	
5)その他	土砂20cm		4)日照	(有) (場所 / 全体) ・ 無	
			(時間 / 10時～15時) ・ 無		
			5)降雨	(有) (場所 / 右壁) ・ 無	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 右側の天井・壁面に欠損が見られ、他に左壁にクラックが発生している。
 このため雨水の浸透により塩類風化が全体的に認められる。
 応急処置として天井欠損部の補強による降雨時浸水の防止、やぐら内部のクラックの補修が必要である。

【必要な対策工・補修等】 表面処理、亀裂充填

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	25	81	松本,塩旗

P-1
全景P-2
石塔P-3
天井右壁
欠損

P-4
左壁
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	44'	B-1群 1 列 左から 2 番目	区分ランク	4
-----	-----	-------------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	-	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1250	2)クラック状況	開口 (有) (無) 原因 (木根) (その他)	
	奥行	1250	3)水の状況	湧水 (有) (無)	
	高	1100		水溜り (有) (無)	
2)軸方向	南			壁面濡れている (有) (無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) (無)		有 (場所 / 天井, 正面壁, 右壁) ・		
2)石塔	凝灰岩 空風輪1 火輪1 水輪1 地輪1 小計4		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
	安山岩 空風輪2 火輪2 水輪2 地輪2 小計8		有 (場所 /) (無)		
(4)環境調査					
3)竈	有 (場所 /) (無)		1)隣接やぐら	有 (左 / 右 / 上 / 下) ・ 無	
4)壇	有 (場所 /) (無)		2)樹木・樹根	有 (場所 / 右) ・ 無	
5)その他	土砂殆んど無し		3)崖	有 (場所 / 上) ・ 無	
			4)日照	有 (場所 / 全体) ・ 無	
			(時間 / 10時～13時) ・ 無		
			5)降雨	有 (場所 /) (無)	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 左壁は高さ60cm程のブロック状で完全に浮石化している。
 凝岩及び亀裂充填による補修が必要。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	25	81	松本,塩旗

P-1
全景



P-2
石塔



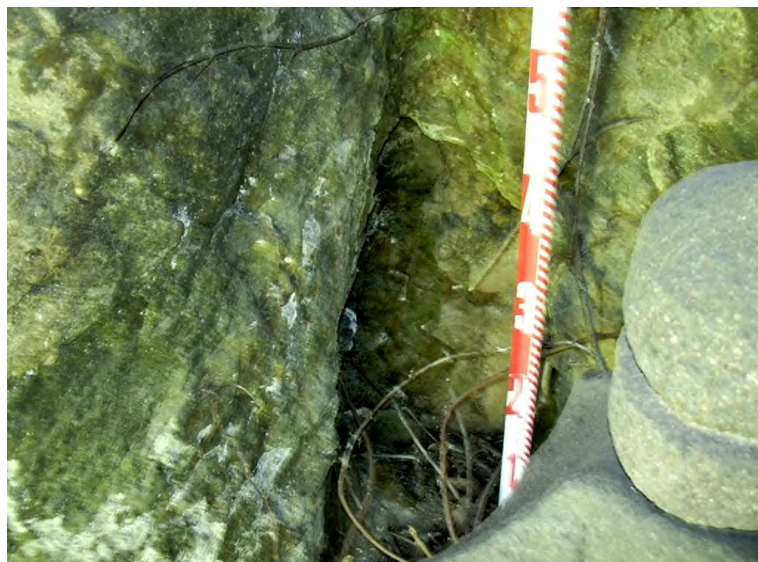
P-3
左壁
クラック



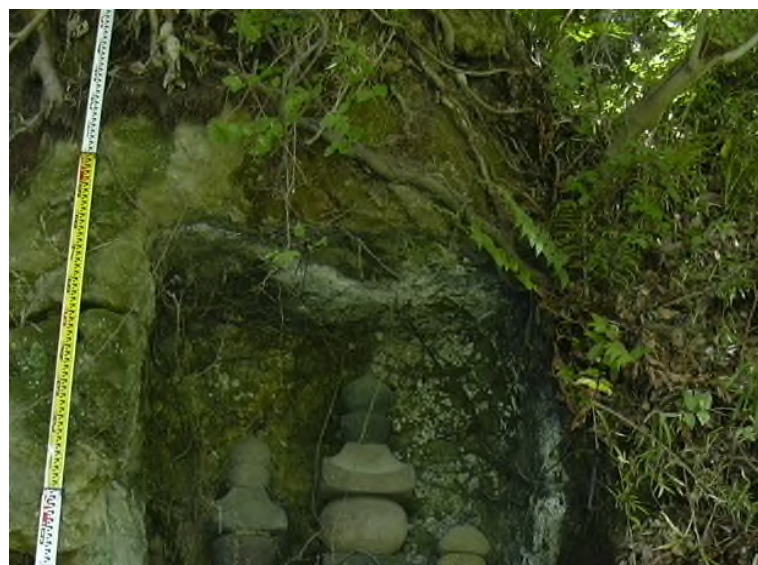
P-4
正面壁
クラック



P-5
正面壁
剥落



P-6
天井、
右壁
欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	45	B-1群 1 列 左から 4 番目	区分ランク	3
-----	----	-------------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1200	2)クラック状況	開口 (有)無 原因 (木根)その他	
	奥行	1700	3)水の状況	湧水 (有)無	
	高	1150		水溜り (有)無	
2)軸方向	南南西			壁面濡れている (有)無	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所／)・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所／床)・無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪4 火輪4 水輪4 地輪4 小計16		(4)環境調査		
	安山岩 無		1)隣接やぐら	有(左)右(上/下)・無	
	板碑3		2)樹木・樹根	有(場所／左)・無	
3)龕	有(場所／)・無		3)崖	有(場所／左天井)・無	
4)壇	有(場所／正面奥)・無		4)日照	有(場所／全体)・無	
5)その他	土砂殆んど無し			(時間／10時～15時)・無	
			5)降雨	有(場所／)・無	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
 右壁欠損箇所からクラックが天井に発生し、将来崩落の危険性がある。擬岩による補強を検討。

【必要な対策工・補修等】 表面処理、木根除去

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	25	81	松本,塩旗

P-1
全景P-2
石塔P-3
右壁～
天井の
クラック

P-4
右壁欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	46	B-1群 1 列 左から 5 番目	区分ランク	3
-----	----	-------------------	-------	---

スケッチ

左壁

右壁

正面壁

天井

床

凡例

／ クラック

■ 欠損・剥離

○ P-1 写真番号

(1)計測			(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	-	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩
	幅	1130	2)クラック状況	開口 (有) (無) 原因 (木根) (その他)
	奥行	1350	3)水の状況	湧水 (有) (無)
	高	1070		水溜り (有) (無)
2)軸方向	南南西			壁面濡れている (有) (無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化	
1)彫刻	有(場所／) (無)		有(場所／正面壁) (無)	
2)石塔	凝灰岩 空風輪2 火輪3 水輪3 地輪3 小計11		5)植生(草本、苔、地衣類など)	
	安山岩 空風輪1 火輪0 水輪0 地輪0 小計1		(有) (場所／正面壁) (無)	
			(4)環境調査	
3)竈	有(場所／) (無)		1)隣接やぐら	(有) (左) (右) (上／下) (無)
4)壇	有(場所／) (無)		2)樹木・樹根	(有) (場所／正面) (無)
5)その他	土砂10cm		3)崖	有(場所／) (無)
			4)日照	(有) (場所／全体) (無)
			5)降雨	(有) (場所／全体) (無)

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)

左右壁と天井に欠損が著しく見られ、クラックの発生もあることから、今後天井の崩落が考えられる。擬岩で補強等の検討が必要。

【必要な対策工・補修等】 表面処理、木根除去

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	24	82	松本,塩旗

P-1
全景P-2
石塔P-3
正面壁の
クラック

P-4
左右壁、
天井の
欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	47	B-1群 1 列 左から 6 番目	区分ランク	2
-----	----	-------------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	義道長	300	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2040	2)クラック状況	開口 (有) 無 原因 (木根 / その他)	
	奥行	1900	3)水の状況	湧水 (有 / 無)	
	高	1000		水溜り (有 / 無)	
2)軸方向	南東			壁面濡れている (有 / 無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) 無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有 (場所 /) 無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪0 火輪3 水輪5 地輪3 小計11		(4)環境調査		
	安山岩 空風輪1 火輪2 水輪2 地輪1 小計6		1)隣接やぐら	有 (左 / 右 / 上 / 下) 無	
3)竈	有 (場所 /) 無		2)樹木・樹根	有 (場所 /) 無	
4)壇	有 (場所 /) 無		3)崖	有 (場所 / 上) 無	
5)その他	土砂40cm		4)日照	有 (場所 / 全体) 無	
				(時間 / 8時～15時) 無	
			5)降雨	有 (場所 /) 無	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
義道が左右に残る。
変状は天井前面及び左壁にクラックが見られる程度である。

【必要な対策工・補修等】 表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	24	82	松本,塩旗

P-1
全景P-2
石塔P-3
左壁の
クラック

P-4
天井の
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	48	B-1群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	2
-----	----	-------------------	-------	---

スケッチ

凡例

／ クラック

▨ 欠損・剥離

Ⓟ 写真番号

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	850	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2080	2)クラック状況	開口(有/無) 原因(木根/その他)	
	奥行	2850	3)水の状況	湧水(有/無)	
	高	1450		水溜り(有/無)	
2)軸方向	南南西			壁面濡れている(有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/)・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/)・無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪7 火輪6 水輪5 地輪6 小計24		(4)環境調査		
	安山岩 空風輪2 火輪1 水輪2 地輪0 小計5		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下)・無	
3)龕	有(場所/)・無		2)樹木・樹根	有(場所/右上)・無	
4)壇	有(場所/)・無		3)崖	有(場所/上)・無	
5)その他	土砂30cm		4)日照	有(場所/全体)・無	
			(時間/8時~15時)・無		
			5)降雨	有(場所/前面)・無	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
 上方のやぐら群前面の通路が天井部分にあたる。
 内部にクラック等は無し。

【必要な対策工・補修等】 表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	24	82	松本,塩旗

P-1
全景P-2
石塔P-3
天井欠損

P-4
右壁
木根



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	49	B-1群 1 列 左から	8 番目	区分ランク	4
-----	----	--------------	------	-------	---

スケッチ

左壁

平面

右壁

正面

凡例

／ クラック

斜線 欠損・剥離

(P-1) 写真番号

(1)計測			(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	500	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩
	幅	1540	2)クラック状況	開口 (有)無 原因 (木根)その他
	奥行	1500	3)水の状況	湧水 (有)無
	高	1310		水溜り (有)無
2)軸方向	南南西			壁面濡れている (有)無
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化	
1)彫刻	有(場所／)・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所／左壁)・無
2)石塔	凝灰岩 空風輪3 火輪4 水輪6 地輪5 小計18		(4)環境調査	
	安山岩 空風輪1 火輪1 水輪0 地輪0 小計2		1)隣接やぐら	有(左)右(上)下)・無
3)竈	有(場所／)・無		2)樹木・樹根	有(場所／左上)・無
4)壇	有(場所／正面)・無		3)崖	有(場所／上)・無
5)その他	土砂10cm		4)日照	有(場所／全体)・無
				(時間／8時～15時)・無
			5)降雨	有(場所／右前壁)・無

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)

右壁は高さ80cm,奥行60cmの開口クラックにより完全に浮石化している。
これは上方の桜の木の根が原因。
根を除去しクラックを充填、あるいは周囲を補強し、上部の桜も除去が望ましい。

【必要な対策工・補修等】 木根除去、亀裂充填、やぐら内の表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	24	82	松本,塩旗

P-1
全景P-2
石塔P-3
右壁、
天井
欠損

P-4
右壁
クラック



P-5
左壁、
天井
塩類風化



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	50	B-1群 1 列 左から 9 番目	区分ランク	5
-----	----	-------------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	600	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	3000	2)クラック状況	開口 (有) (無) 原因 (木根) (その他)	
	奥行	3200	3)水の状況	湧水 (有) (無)	
	高	1050		水溜り (有) (無)	
2)軸方向	南南西			壁面濡れている (有) (無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) (無)		有 (場所 /) (無)		
2)石塔	凝灰岩 空風輪5 火輪5 水輪8 地輪4 小計22		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
	安山岩 無		有 (場所 /) (無)		
3)龕	(有) (場所 / 正面壁) (無)		(4)環境調査		
4)壇	有 (場所 /) (無)		1)隣接やぐら		
5)その他	土砂40cm		有 (左) (右) (上) (下) ・無		
			2)樹木・樹根		
			有 (場所 / 左右) ・無		
			3)崖		
			有 (場所 / 上) ・無		
			4)日照		
			有 (場所 / 全体) ・無		
			(時間 / 9時～16時) ・無		
			5)降雨		
			有 (場所 / 全体) ・無		

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 No.49の右側に位置する。
 右壁・天井は欠損著しく一部形を残す程度である。
 No.49の右壁＝No.50の左壁を構成する壁が浮石化しており(高さ80cm、奥行60cm)、亀裂の拡大から崩落が考えられる。

【必要な対策工・補修等】 木根除去、亀裂充填、表面処理

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月13日	晴れ	24	82	松本,塩旗

P-1
全景P-2
石塔P-3
左壁欠損
木根

P-4
右壁欠損



P-5
天井欠損

